



突発的な事故に備え 放射線測定器の購入を

舛甚 英文（日本共産党）

議員 放射線測定器を購入し、早期の対策をとるべきではないか。

総務部長 放射線測定器は機種により測定値にかなりの差があること、精度の高い機器の納入には三カ月以上の期間を要し、メンテナンス費用も毎年約十万円かかることなどから機器は購入せず、専門機関に依頼して八月に調査を実施しました。また、環境放射能水準調査に係る固定型モニタリングポストが今年度中に当市に設置され、リアルタイムで正確な情報が公表されることになっていきます。

今後の放射線測定は、比較的短期間での対応が可能であることから、必要に応じて専門機関等に調査を依頼していききたいと考えています。

小学校のスポーツ活動、先の長い対策を

議員 小学校の部活動を廃止して、地域のスポーツクラブとして扱い、専門の指導者を配置するべきではないか。



練習前の準備運動

教育部長 現在市内の小学校では部としての活動はなく、さまざまな団体が地域でスポーツ活動を展開しています。そこでの活動主体となっているスポーツ少年団はいずれの団

体も指導者の確保に苦慮しているため、地域に存在する指導者が参画していただくような市体育協会や加盟競技協会等と連携を図りながら指導者の確保を支援していききたいと考えています。

公的施設にペレット暖房の導入を

議員 林業活性化の観点から、公的施設にペレット暖房を導入する考えはないか。

総務部長 木質ペレット暖房は、ボイラー等の設備費が石油等のボイラーと比較して非常に高額であること、県内では木質ペレットの生産体制や販売取り扱い店が少なく、コスト面も含めて安定的に調達していくことが容易ではないことから、現段階では難しいと考えています。

保全地区の樹木伐採 今後の対策は



竹島 勝昭（市政・社民クラブ）

議員 保全地区の樹木が伐採同然に切断されたことへの見解は。

また、保全地区を含めた樹木等の保全管理への今後の考えは。

市長 保全地区の樹木伐採は非常に残念であり、大変遺憾に思っています。先般当事者から謝罪があり、自己責任で植栽して景観の回復を図るとのことです。今後このようなことが起きないように樹木等

の適正な維持管理に努めていかなければならないと思っています。

建設部長 今回の事案を検証し、安全、安心な市民生活を主眼に、保全地区及び公園の樹木や街路樹の管理マニュアルを策定し、市民にわかりやすいルールのもとに適正な維持管理に努めていききたいと考えています。

奥入瀬溪流、文化財として適正な保全対策を

議員 新聞報道された奥入瀬溪流での一連の件への見解とその対応は。

また、整備のあり方について協議会の設置を働きかける考えは。

教育長 写真撮影のための遊歩道以外への立ち入りは、危険であり、植生を傷つける可能性があるため、環境省十和田自然保護官事務所へ撮影者に指導を行ったと伺っています。迂回看板設置、ブナの採取、車どめ設置は、無断行為であることから、行為者に厳重に注意し、文化財保

護法に基づく手続を行うよう指導しています。

今後は環境省十和田自然保護官事務所など関連機関との連携をより一層図り、行為者への指示、指導及び周知活動を積極的に実施し、奥入瀬溪流が適切に保存されるよう努めていききたいと考えています。

教育部長 奥入瀬溪流の整備は、関係機関や自然保護団体等で共有すべき課題であるところであり、今後適切な保全対策や整備のあり方など、協議の場の設置を環境省や県等の関係機関に申し入れていききたいと考えています。



無断で設置された車どめ